



令和7年度 施政方針

3月の町議会定例会では、藤本町長が令和7年度の施政方針を述べました。住民の皆さんの生活がより良いものとなるよう、町が取り組む事業は多岐に渡ります。町を取り巻く現状と併せて大きく5つの分野に分けてご紹介します。

町を取り巻く現状と 基本方針

政府は、昨年6月に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2024」において、「我が国経済は、デフレから完全に脱却し、成長型の経済を実現させる千載一遇のチャンスを迎えている」としています。

また、社会課題への対応を通じて、持続的な経済成長の実現に向けて、「豊かさを実感できる『所得増加』及び『賃上げ定着』」「豊かさを支える中堅・中小企業の活性化」「投資の拡大及び革新技術の社会実装による社会課題への対応」「スタートアップのネットワーク形成や海外との連結性向上による社会課題への対応」「幸せを実感できる包括社会の実現」「持続的な経済成長の礎となる国際環境変化への対応」「防災・減災及び国土強靱化の推進」を掲げています。

これを踏まえて、令和7年度の予算要求の基本方針としては、年金・医療などの社会保障費は高齢化などに伴う自然増を加算した範囲内、地方交付税交付金などは「新経済・財政再生計画」との整合性に留意、義務的経費については前年度予算の範囲内、その他の経費については前年度当初予算の90%以内の額で要求できることとされました。

また、「基本方針2024」や「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2024改訂版」などを踏まえた重要な政策について「重要政策推進枠」を措置することとされました。

熊本県においては、熊本地震、新型コロナウイルス感染症、令和2年7月豪雨災害の3つの課題への取り組みを最優先としてきた一方で、中期的な財政収支の試算で、令和7年度の財政不足額を14億円と見込んでいたところ、公共施設などの老朽化対策の推進や物価高騰に伴う光熱費の増加による施設の維持管理経費の増加などを背景

広報ひかわ

Hikawa

4
April
2025 #234

今月の表紙



卒業式の前日、氷川中学校で撮影をした今回の表紙。寒さと強い風の中、生徒会の4人が撮影に協力してくれました。揃いのポーズもみんなが提案してくれたもの。同級生や後輩、先生たちも盛り上げながらの撮影の様子は、ぜひ氷川町公式インスタグラムからご覧ください。
※卒業式の様子は13ページに掲載しています。

町公式Instagram

この日撮影した写真を
掲載しています▶



戸籍の窓口

人口・世帯（令和7年2月末現在）

人口	総数	10,671人	(-44)	出生日	氏名	父	母	行政区
	男	4,925人	(-18)	1/27	宮田 月綺乃	悠河	妃奈莉	立神
	女	5,746人	(-26)	2/4	坂田 瑚華	將豪	彰子	新村北
世帯		4,558世帯	(-16)	2/16	島松 とき煌	大喜	絵理	北鹿野

やすらかに

死亡日	氏名	行政区	死亡日	氏名	行政区
2/1	内山 強	高塚	2/18	巻田 政義	早尾北
2/4	石原 マサ子	若洲	2/18	奥村 マツエ	西上宮
2/6	尾村 道明	上鹿島	2/24	奥田 制市	若洲
2/13	白石 タミエ	西野津	2/25	竹田 トシ	島地
2/14	水本 昭子	有佐	2/25	吉村 フミエ	東網道
2/17	森田 忠博	立神	2/27	樫本 清喜	北鹿野
2/17	榊 ケイ子	法道寺	2/27	濱田 照昭	新村南

